



第42号

# スポーツ推進委員 だより

宮崎市スポーツ推進委員協議会



## 第20回地区対抗ミニバレーボール大会

8月27日(日) 宮崎市総合体育館

男子39歳以下13チーム、40歳以上19チーム、女子39歳以下14チーム、40歳以上17チーム、混成60歳以上13チーム、計76チームと多数の参加がありましたが、大きな怪我もなく無事に試合終了。各位グループ毎の表彰ということもあり、閉会式まで全地区参加し、最後まで全員で盛り上がった大会となりました。運営班としては、フレッシュな顔ぶれが多く、不安な中での活動だったと思います。班長として、もっと皆さんに安心して活動に取り組んでいただける配慮の大切さを感じました。それとともに、運営に携わる上で、班会の大切さ、そして日頃から技術と知識の研鑽を図っておくこともスポーツ推進委員として大切だと改めて自分に言い聞かせる大会となりました。参加者が楽しめ、運営側の私たちスポーツ推進委員も楽しめるそんな大会にしていきたいですね。ご協力頂いた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。(事業部 井上宏治)

- |  |  |   |
|--|--|---|
| ○男子39歳以下 1位グループ<br>優勝 生目台西(生目台)<br>準優勝 上野(瓜生野) | ○女子39歳以下 1位グループ<br>優勝 飯田(高岡)<br>準優勝 錦町(江平)   | ○混成60歳以上 1位グループ<br>優勝 上野(瓜生野)<br>準優勝 北部(住吉) |
| ○男子40歳以上 1位グループ<br>優勝 源藤(大淀)<br>準優勝 柿木原(瓜生野)   | ○女子40歳以上 1位グループ<br>優勝 四本松(住吉)<br>準優勝 清水(中央西) |   |

全76チーム  
401名の参加





## 第2回小学生まくら投げ大会

9月9日(土) 宮崎公立大学体育館

こんにちは。宮崎公立大学3年でスポーツ推進委員の稲津，赤星，川上です。

9月9日(土)に「第2回小学生まくら投げ大会」が宮崎公立大体育館で開催されました。宮崎市内の小学生15チーム99名の参加があり、昨年に引き続き大いに盛り上がりました。小学生がまくらを思いっきり投げる元気な姿は、見ている私たちを非常に楽しませてくれました。私たち自身も加わりたくなるような勢いのある熱い戦いでした。今年も無事に開催することができ、ホッとしています。参加いただいた皆さんありがとうございました。来年も学生目線で新しい企画を考え、皆様のお力を借りながら運営に参加していきたいと思います。



## 第2回例会

10月10日(月) 北部記念体育館

全員でスポーツ推進委員活動について協議ができる例会が10月10日(昔の体育の日)に開催・・・約70%の出席率はまずまず・・・かな？

今回の2つのテーマ【スポーツ推進委員の資質確保】・【地区対抗大会のあり方】について、ワールドカフェスタイルのワークショップ形式で議論を深めました。

- ・資質確保については、推進委員の地区推薦の方法や若手育成の必要性等
- ・地区対抗については、社会スポーツ推進の面から競技性を見直し等

といった議論が交わされました。今後のスポーツ推進委員と協議会の活動に活かされることを期待するばかりですが、全員でこの様なテーマで議論できることがまずは良いことではないかと感じた次第です。(企画部 松竹)

今後の  
企画部の活動に  
期待しましょう！



## ITUトライアスロンワールドカップ応援ウォーキング大会

11月4日(土) シーガイア周辺

本県で2回目の『鉄人レース』トライアスロンワールドカップが開催されました。

「エリート」レディスの部に高橋，上田，佐藤，井手選手など、日本の一流アスリートが、各国から参加した40数名と熱戦を繰り広げ観客を沸かせました。

スイム1.5km，バイク40km，ラン10km，計51.5km，の過酷なレースを2時間弱で完走するその迫りに圧倒され感激しました。

応援ウォーキングには、一般103名，推進委員33名，計136名の参加でした。昨年よりも約50名の減少です。今後も継続して開催するのであれば、年間を通して大会の宣伝や、大会2～3か月前から集中広報等を関係機関にお願いしたいと思います。世界大会にしては、ちょっと淋しい応援でした。

(広報部 本部)





## 第6回地区対抗ビーチボールバレー大会

12月3日(日) 田野町体育館

今年で6回目を迎えた地区対抗ビーチボールバレー大会が田野体育館で行われた。平均年齢39歳以下12チーム、40歳以上17チーム、60歳以上10チームの参加で、昨年より7チームの減少だった。また、当日不参加のチームがあり、運営サイドは対戦表の修正や、該当チームへの説明に追われることとなった。

当日は寒波に見舞われ、体を動かしていないと震えあがるほどだった。しかし、参加者たちはそんな寒さにも負けず、熱い戦いを繰り広げていた。15点先取の2セットマッチということもあり、少しでも点差が開けば、そのセットを落としてしまうので、気の抜けない試合の連続に、「寒さが吹っ飛んだ。」という声もあった。

勝ったチームも負けたチームも同数の試合ができるということで、どのチームも最後まで楽しんでプレイしていた。(広報部 栗原)

全39チーム  
182名の参加



○平均年齢39歳以下 1位グループ

優勝 生目台西団地A(生目台)

準優勝 川原区会(中央)

○平均年齢40歳以上 1位グループ

優勝 生目台西団地(生目台)

準優勝 東花ヶ島(東大宮)

○平均年齢60歳以上 1位グループ

優勝 花ヶ島(東大宮)

準優勝 宿森(住吉)



## 第30回青島太平洋マラソン

12月10日(日) 宮崎県総合運動公園

前日から寒さが増す中、大勢のボランティアが朝早くから運動公園に集まってきました。私たち推進委員も6時半集合でした。今回初めてリカバリーバス全車にIP無線が配布され、他のバスの状況もわかり、一体となった感じで動きやすかったです。

沿道では寒い中、犬や小さな子どもを連れて、一生懸命応援してくださる方もいて、選手は笑顔で手を振り駆け抜けて行きました。膝を痛めたり、関門にかかったランナーなど、私の担当のバスには途中棄権した32名が乗車しましたが、皆さん清々しい顔をしていました。途中、小雨が降り出し一段と寒くなりました。寒さと疲れからリタイアするランナーもいましたが、ゴール前になると応援に励まされ力を振り絞って走りこむランナーもいました。

また、今年からフルマラソン日本陸連の公認コースとなりました。男性の1位は大会記録を更新しました。ランナー、応援する人、ボランティアが一体となった素晴らしい大会でした。(広報部 児玉)



リカバリーバスに乗り込んで  
スタンバイ!



リタイアしたランナーのケア  
用品等をチェック!





# 中央西地区の活動紹介

中央西地区体育会は、会長をはじめとする役員5名とスポーツ推進委員5名の10名で各行事に取り組んでいます。

毎年行われる中央西地区大運動会は、11自治会対抗で幼児から高齢者までの幅広い参加者で熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がります。(H29年は選挙の為中止となりましたが・・・)

数年前からエンジョイリレーマラソン大会なども主催し、毎月2回「ミニバレーの日」として地域の方はもちろん、他の地域の方との交流も大事に活動しています。

## エンジョイリレーマラソン大会



## 中央西地区大運動会



## ゴルフコンペ



まちづくりと協力して地域の方とのふれあいを大切に活動しています。

## 運動の前のラジオ体操♪



## 親睦ミニバレーボール大会



## 今後の行事予定



- 2月14日(水)・・・地区交流ニュースポーツ大会(班会): 北部記念体育館
- 2月17日(土)・・・第3回地区交流ニュースポーツ大会: 宮崎市総合体育館
- 2月18日(日)・・・第2回県スポーツ推進委員研修会兼初任者研修会: 県武道館
- 3月6日(火)・・・地区対抗グラウンドゴルフ大会(班会): 北部記念体育館
- 3月10日(土)・・・第16回地区対抗グラウンドゴルフ大会: 生目の杜運動公園



広報スタッフ: 部長: 長友ひとみ(江平) 副部長: 山元美保(檜) 安藤定美(佐土原)、本部伴典(檜)  
 栗原和幸(大宮)、児玉麻衣子(住吉)、石田美智代(瓜生野) 黒木里奈(青島)、永友啓史(東大宮)